

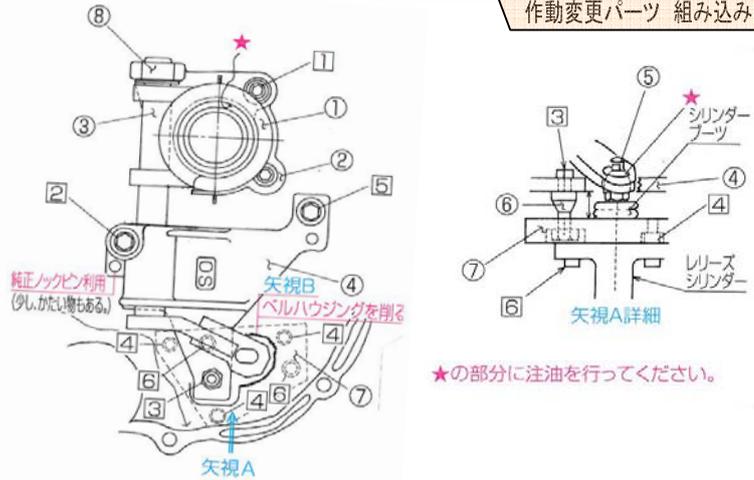
自動調整タイプ作動変更パーツ取扱説明書

【MAZDA RX-7 FD3S】



| 品名 | 数 |
|--------------|---|
| ① スリープベアリング | 4 |
| ② フロントカバー | 1 |
| ③ リリースホーク | 2 |
| ④ リリースホーク台 | 2 |
| ⑤ プッシュロッド | 3 |
| ⑥ 調整ボルト | 1 |
| ⑦ リリースシリンダー台 | 1 |
| ⑧ フランジプッシュ | 2 |

作動変更パーツ 組み込み図



★の部分に注油を行ってください。

確認事項

※商品到着後、部品がそろっていることを確認して下さい。

部品が不足しているなど、不具合がございましたら、お手数ですがOS技研迄ご連絡下さるかご購入日をご記入の上、OS技研までお送り下さい。すぐに交換致します。【086-277-6609】

1. 純正部品の取り外し

クラッチのベルハウジング内のフロントカバーリリースホークの部品、リリースシリンダーを取り付けているアルミ台を取り外す。
※取り外したボルト、パーツ類は使用しません。

2. ベルハウジング加工

リリースシリンダーを、OSリリースシリンダー台に取り付けてベルハウジングにもっていく。そしてシリンダーブーツが入る程度にベルハウジングを削る。(矢視B参照)

3. 可動部分にグリスを塗る

スリーブの内側のグリス溝(グリス溜)・上図の★部分など稼働する部分にグリスを塗る。

4. 仮止めを行う

フロントカバー②とリリースホーク③を仮止めし、リリースホーク台④とフロントカバー②を平行にする。(この時フロントカバーを動かしながら調整をする。)

5. 本止めをする

リリースホーク台④を外し、フロントカバー②の本止めを行う。そして、リリースホーク台をもう一度付け、本止めを行う。(この時、リリースホークを動かしてみてスムーズに動くことを確認する)

6. シリンダー台の取り付け

リリースシリンダー台をベルハウジングに仮止めする(台の裏表に注意する)そして、リリースホーク台④に当たるまで調整ボルト⑥を締め込む。高さ調整が終わった後、リリースシリンダー台⑦を本止めし、調整ボルト⑥の両端をナットで本止めする。

7. リリースシリンダーのカップの奥にあるテーパーズプリングを付属のテーパーズプリングに交換してください。

※時々注油を行ってください。

※作動変更パーツは消耗品です。ホコリ摩擦などにより動きが悪くなった場合はアッセン交換となります。

※予告なく仕様変更することがあります。

■組み込みが終わりましたら、リリースホークを手で動かしてスムーズに動く事を確認してください。

引っかかるなどスムーズに動かない場合は調整をやり直してください。

■純正と同じ手順にて、確実にエア抜きを行ってください。(クラッチの切れ不良や焼き付きの原因となります。)

OSGIKEN
Racing Power Link & Parts Development

464 OKIMOTO OKAYAMA-CITY OKAYAMA 702-8001 TEL(086)277-6609 FAX(086)277-8115

URL:www.osgiken.co.jp/